

検査項目	検査法	料金(税込)	検査内容
頭部MRI ・MRA	磁気共鳴 画像診断	16,500	脳梗塞・脳動脈硬化・脳腫瘍・脳萎縮・脳動脈瘤等の早期発見 ※体重制限あり150kg ※待ち時間が長くなる場合があります。
胸部CT検査	CT	8,800	肺がん・呼吸器疾患の早期発見に効果があります。単純X線では診断できない部位の病変もチェックできます。特に肺がんはCT検査でなければ発見は困難です。喫煙される方や、咳・痰・息切れのある方におすすめします。
FATスキャン	CT	3,850	メタボリックシンドロームなど生活習慣病の診断に役立つ内臓脂肪の面積をX線で計測します。
骨密度検査	X線	3,850	特殊なX線で骨量を調べ、骨粗鬆症の危険度を予知します。
睡眠時無呼吸検査 (簡易)		8,250	睡眠中の無呼吸・いびき・血中酸素レベルの程度を調べます。肥満や日中の眠気のある方、いびきをかく方におすすめします。ご自宅で検査していただけます。ドック後、検査器機をご自宅にお送りして検査していただきます。
動脈硬化検査 (PWV検査、ABI検査)		2,200	大動脈や手足の太い血管の『硬さの程度』がわかり、血管年齢が推定できます(PWV検査)。また血管の『つまり具合』もわかります(ABI検査)。頸動脈エコー検査も同時に受けると、より詳しい動脈硬化の診断ができます。
頸動脈エコー検査	超音波	5,500	頸動脈は全身の血管の中で、特に動脈硬化が起こりやすい場所です。頸動脈エコー検査は血管壁の状態をエコーで直接見ることができるので、動脈硬化の早期診断に有効です。また頸動脈に狭窄やプラークがあった場合、高率に脳梗塞や心筋梗塞を発症しますので、高血圧、糖尿病、脂質異常症のある方や血縁に脳血管疾患や心疾患をお持ちの方におすすめします。
甲状腺超音波	超音波	3,850	超音波を用いて甲状腺の状態を検査します。甲状腺の大きさや腫瘍の有無を調べます。特に女性の方は甲状腺の病気や腫瘍を持っている方が多いのでお勧めします。甲状腺機能検査(血液検査)も一緒に行うとより効果的です。
甲状腺機能検査	血液	4,400	甲状腺ホルモンは基礎代謝を司るホルモンで、その増減で体調に変化が出ます。体重の急な増減や疲れやだるさが続く時におすすめします。甲状腺が腫大している方は特におすすめします。
アディポネクチン	血液	3,300	糖尿病や動脈硬化の発生防止に関係している生理活性物質で、「超善玉物質」とか「長生きホルモン」などと呼ばれています。内臓脂肪が増えるとその量が減少することがわかっています。アディポネクチンが少ない方は要注意です。
血液ピロリ菌	血液	2,200	胃がん発生のリスクを調べます。 血液にてピロリ菌の有無のみを調べます。
血液ピロリ菌 + 胃粘膜萎縮度 (ABC検査)	血液	3,850	血液ピロリ菌に加えて、胃粘膜の萎縮度を調べる検査です。胃がん発生のリスクを調べます。ピロリ菌感染がなく粘膜萎縮もない方は胃がんや潰瘍の罹患率は非常に低く、萎縮が高度になると率が上がります。 ※胃切除後やピロリ菌除菌後の方、または潰瘍等の治療中の方は正しい結果が得られない可能性がありますので対象外です。 ※胃内視鏡検査(胃カメラ)を受けられる方は、医師により内部の観察が可能ですので、血液ピロリ菌検査のみをおすすめします。
アレルギー検査	血液	13,200	アレルギー疾患の原因物質(アレルゲン)を調べます。少量の血液で代表的なアレルギーの原因を1度に39項目検査できますので、アレルギー疾患の診断・治療に役立ちます。
L-FABP (腎疾患早期診断 マーカー)	尿	2,200	腎不全で透析治療を受けている人は日本で30万人を超えています(予備軍は1000万人以上)。その多くが糖尿病や高血圧などの生活習慣病から起こります。L-FABPは通常の腎機能検査よりも腎疾患を早期に発見することができます。
心疾患マーカー	血液	2,200	心臓に負担がかかると分泌されるホルモンです。高血圧や肥満などによる心臓への負担の度合いがわかり、心臓病の早期発見が可能になります。

※1 宿泊ドックではコース内 ※2 宿泊・すこやかドックではコース内

検査項目	検査法	料金(税込)	検査内容
PSA検査 (男性のみ) ※1	血液	2,200	前立腺がんの存在をチェックします。
腹部超音波検査 ※2	超音波	5,500	腹部に超音波（エコー）をあて、肝臓・胆のう・腎臓などの内臓に異常がないか調べる検査です。 ※いきいき生活ドックコースにはオプション追加できません。
LOX-index (ロックスインデックス)	血液	14,300	脳梗塞・心筋梗塞の発症危険度の予測を目的とした検査です。血液中の酸化した超悪玉コレステロール“LAB”と、それを血管の壁に取り込んで動脈硬化を進ませるタンパク質“LOX-1”という物質を測定することで、将来の脳梗塞や心筋梗塞の発症危険度を評価します。
軽度認知障害検査 (MCIスクリーニング)	血液	20,900	認知症の前駆段階である軽度認知障害（MCI）のリスクを調べる検査です。血液中の3つのタンパク質（ApoA1、補体C3、TTR）の量を測定し、健常な方とMCIの方のタンパク質の量の違いを統計的に分析することにより、現在のMCIリスクの評価をする検査です。
New 腸内フローラ	便	18,700	健康、美容、免疫機能のために腸内環境が非常に大切といわれています。大腸内に住んでいる腸内細菌を調べる検査で、腸内環境を可視化できます。下痢や便秘のなりやすさ、太りやすさなどもわかります。「腸活」にお役立てください。お申込みされた方には、ドック受診当日、検査キットをお渡ししますので、ご自身で採便後郵送してください。
【抗体検査】			
麻しん	血液	4,400	麻しんに対する免疫（抵抗力）があるかを調べる検査です。
風しん		4,400	風しんに対する免疫（抵抗力）があるかを調べる検査です。
水痘		4,400	水痘（みずぼうそう）に対する免疫（抵抗力）があるかを調べる検査です。
ムンプス		4,400	ムンプス（おたふくかぜ）に対する免疫（抵抗力）があるかを調べる検査です。

※以下は女性のためのオプション検査です。

マンモグラフィー (2方向) ※1	X線	3,850	マンモグラフィーは乳がん検診の基本的な検査です。日本女性がかかるがんのトップは乳がんですが、発見が早ければ負担の少ない方法で治すことができます。マンモグラフィーは乳がんの早期発見に効果があります。 *次の方は検査できません。 ・妊娠中・授乳中・断乳6ヶ月以内の方 ・豊胸手術を受けた方（シリコン等の破損のおそれあり） ・心臓ペースメーカーを装着された方
乳房超音波検査 (マンモグラフィーに加えて実施)	超音波	3,850	マンモグラフィーで検出されにくい乳腺内にかくれた小さな腫瘍も検出できます。マンモグラフィーと併用すると非常に有効で、乳がんの発見率が上がります。50歳以下の方は乳腺量が多いのでおすすめします。
子宮頸がん検査 (子宮頸部細胞診) ※1	細胞診	3,300	子宮頸部細胞診は子宮頸がんとその前がん病変の有無を調べる検査です。(生理中でも検査を受けていただけます)
HPV検査 (子宮頸部細胞診に加えて実施)	細胞診	4,400	頸部細胞診の検査時に採取した検体で調べることが出来ますので、特別な処置はいりません。子宮頸がんの原因であるHPVがいるか調べます。将来の子宮頸がん発生のリスクがわかります。

※宿泊コースのみのオプション検査

検査項目	検査法	料金(税込)	検査内容
大腸内視鏡検査 対象：74歳以下 ※人数制限あり ※体重制限あり 130kg	内視鏡	24,200	<p>大腸ポリープやがん、出血、炎症等の有無を観察、診断する検査です。 ※以下の注意事項をご確認のうえ、お申し込みください。</p> <p>○下剤服用のため、ドック前日の午後7時までにご来院ください。◎夕食は各自</p> <p>○病棟看護師は16：15から翌7：30まで不在です。</p> <p>○夜間緊急時はナースコールまたは当直職員に対応となります。</p> <p>○検査時間等の都合により、ドックコース内のブドウ糖負荷検査はできません。</p> <p>○内服治療中の方は、主治医の先生に「大腸内視鏡検査」を受ける旨をご相談のうえ、来院までの服薬については主治医の先生の指示に従ってください。</p> <p>○麻酔を使用する検査はいたしません。</p> <p>○痛みや狭窄があり、カメラの挿入が困難な場合は、検査を中止することがあります。</p> <p>○組織検査（生検）等、別途健康保険適用による追加料金が発生する場合があります。</p> <p>○検査後の昼食は軽食を準備しております。夕食は通常食です。</p> <p>○お申込み受付後、詳しい案内と大腸内視鏡検査問診票を送付いたします。</p> <p>○人数制限に達している場合は、お電話にて日程変更の調整をさせていただきます。</p>